

Japaneseman In NY (ニューヨーク生活)



79 Street Station

« Take the ① Train »

今回はニューヨークのハーレムの話。ジャズの有名なスタンダードナンバーのひとつに「A 列車で行こう」(Take the 'A' Train) という曲がある。1939 年にデューク・エリントンが楽団のピアニスト兼作曲者であったビリー・ストレイホーンに作詞・作曲を依頼して作られた曲だ。曲のタイトルにある「A 列車」とは、ブルックリン東地区からハーレムを経てマンハッタン北部を結ぶニューヨーク市地下鉄 A 系の名称だが、A Train と呼ばれる急行 (Express) のこと。ニューヨークで生活していた当時、利用していた最寄り駅は、マンハッタンのアップパーウエスト、ブロードウェイ沿いの「79 Street」駅だった。

この駅は急行が停車しないため、A Train は通過してしまい、ハーレムに行くには① Train という列車を利用していた。当時は⑨ Train も存在し、① Train と⑨ Train が「79 Street」駅に停車していたが、⑨ Train は 2005 年に廃止されたそう。地下鉄の路線は列車の前面に色の付いた丸いプレートに数字やアルファベットが記載されているが、① Train は赤丸に白字で①と記されていた。「79 Street」駅から① Train に乗って、ハーレムのメインストリート「125 Street」駅まで、15 分程だった。当時のハーレムはまだ危険な地域と言われていたため、それほど多く足を運んだ訳ではないが、アポロシアターに数回訪れ、有名な「アマチュア・ナイト」というコンテストを見たり、日中にメインストリートを歩いたりもしたが、何度か夜に訪れたこともあった。

知り合いのジャズ・ミュージシャンが、2012 年に閉鎖されてしまった有名なジャズクラブ「レノックス・ラウンジ (Lenox Lounge)」などで演奏するため、夜 9 時や 10 時に訪れたことがあった。曜日によっては、夜になるとハーレムのストリートでは、営業中のレストランやバーなどの店の明かりが見えるくらいで、人通りはほとんどなく、見るからに怪しげな人々が所々に立っている状況で、映画で見るとような危険な香りが漂っていた。初めてハーレムのジャズクラブを訪れた時は、事前に地図で場所を確認・把握して、「125 Street」駅を降りてハーレムの通りに立つと、ジャズクラブを目指して一目散に走って向かった。一度ジャズクラブの場所が見つからずに、裏通りに入ってしまった、暗闇にキラッと光る視線を感じて、ダッシュして近場のレストランに駆け込んだりしたこともあったが、当時、夜のハーレムに行くにはそれなりの覚悟と勇気が必要だった。

近年ハーレムは開発が進み、綺麗な街並みに変わり、観光名所として親しまれているようだが、危険な香りがした時代のハーレムの街並みも懐かしい。自分が生活していた時代から更に 20 年くらい前、本当に危険だった時代のハーレムの街並みは、松田優作主演の映画「人間の証明」で観ることが出来る。ちなみに、「Take the 'A' Train」に対抗して、「Take the ① Train」という曲はないかリサーチしてみたが、Mes One というアーティストの「I Take the 1 Train 2」という曲は存在するようだ。デューク・エリントンが地下鉄に乗るようなことはなかったのではと思うが、更に各駅停車の① Train に乗ることもなかったのだろう。① Train は、ニューヨーク生活で毎日のようにお世話になった愛着のある列車で、ハーレムでの体験も今となっては懐かしい思い出だ。

Hawaii Walker's (ハワイの歩き方)

Waikiki Shell

ワイキキ・シェル

今回はオアフ島のワイキキのカピオラニ公園に佇む屋外コンサートやイベントが開催される会場ワイキキ・シェル。1956 年に建設され、2400 人が収容可能で、芝生エリアには 6000 人収容可能。ハワイらしくシェル(貝)の形をした屋外ステージで、ハワイアンからクラシック、ロック、ジャズ、レゲエ等のコンサートイベントから、ヨガや地元学校の卒業式まで多岐に渡って利用されている。ダイヤモンドヘッドを見渡せる心地良い空間でビーチにも近く、ハワイを満喫できるお薦めのスポット。

HP: <https://www.waikikiamp.com>

«ハワイな一枚»



パシフィック・パラダイス
ポール・ペイジ&ヒズ・パラダイス・ミュージック
Subliminal [Import CD]

ポリネシアンポップスとハバ・ハオレ・エキゾチカの詩人で、異教徒でもあるポール・ペイジ率いるパラダイス・ミュージック楽団の音源集。全 31 曲収録。